

# 防府市議会 議会報告会の概要

【開催日時】平成28年5月16日（月）～5月23日（月）

【開催場所】16地域各公民館など

【出席者】市議会議員24名 市民参加総数386名

## <議会報告会次第>

- 1 開会あいさつ
- 2 出席議員の紹介
- 3 市議会の役割
- 4 議会で協議・審議した主な内容
  - ア 公共施設の再編計画について
  - イ 公会堂の耐震改修について
  - ウ サッカー場（多目的グラウンド）の整備について
  - エ 山頭火ふるさと館の整備について
  - オ 空き家対策について
  - カ 地方創生について
- 5 意見交換
  - ① 庁舎建設について
  - ② 防災について
- 6 閉会あいさつ
- 7 個別相談会

\*議会報告会の参加者数

地 区	開催日	開始時間	会 場	担当班	参加者数
富海	5月16日(月)	19:00	富海公民館	4班	18人
松崎	5月16日(月)	19:00	松崎公民館	3班	20人
新田	5月16日(月)	19:00	新田公民館	2班	20人
向島	5月16日(月)	19:00	向島公民館	1班	29人
牟礼	5月17日(火)	19:00	牟礼公民館	4班	46人
勝間	5月17日(火)	19:00	勝間公民館	1班	24人
西浦	5月17日(火)	19:00	西浦公民館	2班	37人
中関	5月18日(水)	19:00	中関公民館	3班	11人
小野	5月18日(水)	19:00	小野公民館	1班	40人
華浦	5月19日(木)	19:00	華浦公民館	3班	13人
華城	5月19日(木)	19:00	華城公民館	2班	23人
右田	5月19日(木)	19:00	右田公民館	4班	18人
佐波	5月20日(金)	19:00	佐波公民館	4班	14人
玉祖	5月20日(金)	19:00	玉祖福祉センター	2班	30人
野島	6月 4日(土)	13:30	漁村センター	3班	18人
大道	5月23日(月)	19:00	大道公民館	1班	25人

計 386人

班別名簿 (◎は各班の班長)

1班	◎安藤二郎	上田和夫	平田豊民	藤村こずえ	山田耕治	山根祐二	和田敏明
2班	◎松村 学	木村一彦	中林堅造	橋本龍太郎	山下和明		
3班	◎高砂朋子	久保潤爾	田中健次	田中敏靖	三原昭治	安村政治	
4班	◎吉村弘之	今津誠一	河杉憲二	清水浩司	山本久江	行重延昭	

## 議会報告会で出された主な質疑等

### 1. 議会常任委員会、一般質問、所管事務調査で取り上げた項目

(向島)

問：桜の咲く季節になると、道路の渋滞並びにゴミの清掃がなっていない。この土日家庭用の小さいゴミ箱を2~3個持ってきて、これに入れてくれとのことでした。バーベキューをした後の残り物が自治会のゴミ箱に山ほど入っていた。この件を市にいくら言ってもやってくれない。一体どうすれば解決できるのか。  
→[議会の一般質問](#)

問：向島小学校は、今、児童数が23名です。向島には28世帯入居できるアパートがあります。そのアパートに仙台から親子連れが来られるようになっていたけど、抽選で外れたらダメだとのことでした。向島は人口減少が加速しているし児童数も少ないから、条件を緩和してほしい。→[議会の一般質問](#)

(西浦)

- 交通不便地域に西浦地区を加えて対応を協議して行くべきではないか。  
→[総合交通体系調査特別委員会](#)

(玉祖)

- 江良地区農用地区域解除について（要望書あり）→[環境経済委員会](#)
- 玉祖地域下水道の設置について（要望書あり）

(野島)

問：渡船の券が年間島民一人に24枚もらえるが、有り難いことだが、全部使わない人もいるし、逆に通院等で度々使い、半年たたないうちに無くなる人もいる。そこで、利用するたびに半額になるように改善できないか。→[総務委員会](#)

<空き家対策関係>→[環境経済委員会](#)

- 空き家実態調査の集計方法
- 具体的な空き家の有効活用方法
- 空き家対策の具体的な内容はどのように。空き家を減らすことができるのか。
- 廃屋の対策が必要ではないか、放置された空地も問題になっている。
- 野島の活性化に空き家を使うという事も考えられないだろうか。

## 2. 6月議会で取り上げた項目

(松崎)

問：熊本地震の際に、防災行政無線が何を言っているのかわからない。面としての広がりだけでなく、ちゃんと伝わるような防災行政無線にしてほしい。

防災ラジオは、全世帯に無料配布したほうが、屋外の拡声器を整備するよりよいのではないか。この方が確実ではないか。

答：屋外のスピーカーは順次、市民の意見をいただいて改善されつつあり、聞こえやすくなった場所も少しずつ増えています。防災ラジオは1台2千円の負担で防災行政無線と同じ内容を流します。防災テレホンサービスで、電話をすれば防災行政無線の内容を確認することができます。→[議会の一般質問](#)

問：陳澄波の絵画については、どういう説明があって、議会は寄託の了承をだされたのか。

答：貸付であるのか、寄託であるのかについての質疑（寄託の場合は議会の議決案件ではない）をして、收藏することが中心になるので寄託であるとの説明を受け、了承しました。→[本会議](#)

問：公会堂の駐車場が狭く、南側の公園(庭園)として整備されているところも含めて、1600席に応じた駐車場を整備すべきではないですか。

答：現状では駐車場が狭いという市民の声もたくさんいただきますし、議会としても市執行部へ、その対策を求め公会堂の耐震改修と併せて市へ要望していきます。→[総務委員会](#)

(勝間)

問：葬儀所業務が一部廃止に伴って民間で遺体搬送をすることになり、当初、民間でも市と同じように1万5千円で遺体搬送のみを行うということだったが、そうではなかった。葬儀費用は、他市では20万で、すべてできるところもあるが防府市で調べると35万円が最低価格である。葬儀所業務をすべて廃止にすることにならないよう議員さんも心にとめておいて欲しい。

答：貴重な御意見ありがとうございました。大変切実な御意見です。しっかりと考えていきたいと思えます。→[議会の一般質問](#)

(華城)

問：市街化調整区域規制を厳しくするとの市長発言について

答：この件については条例改正が必要であり、議会での議決が必要ですのでしっかりと市民の意見を聞いて要望していきます。→[議会の一般質問](#)

### 3. 市執行部へ要望として伝えた項目

(富海)

問：野島は、診療所があり週2回診療があるが、富海は病院がない。富海に週1回くらい診療をするための診療所を設置してほしい。 市民活動推進課

(牟礼)

問：前町踏切（江泊神社）と周辺の道路の拡張について

北側一部は道路を拡張できたが、踏切南側は狭いままになっている。

そこで3地区の自治会は、対策として江泊神社前の電柱を神社内に移設することで離合しやすくなると考えている。

踏切拡張に関しては、対象地権者の説得に努め、市への協力を惜しみません。

踏切の先には企業があり、100台/時の通過車両があり、また通学路になっている。踏切拡張について、JRからは、周りの道路が狭いので、踏切だけではできないと言われている。そこで、市に拡幅をお願いしたい。 道路課

問：再生エネルギー設備に関し、金網設置を義務化するなど一定の法的関与をして欲しい。 生活安全課

問：岩畠から小学校へ行く通学路のカラー舗装や路側帯について消えているものがあり危険である。その対策について計画性がない。通学路の安全対策についての基準を明確にし、白線など整備して交通事故のないようにしてもらいたい。

学校教育課

(小野)

問：中山の市有の山が崩れている。そこに植林して欲しい。平成26年までには植林しますと約束を文書で交わしているが、現在も守られていない。また、谷川に危険水位を付けるとも約束している。

市が約束したことはどのように対応するのか。

農林漁港整備課

(華浦)

問：潮彩市場の今後の改修計画はどうなっているのか。萩のシーマートと比べて空調設備の換気対策等が気になる（天井式を床式にしなければダメではないか）。

周辺部の活性化を図るべきではないか。

農林水産振興課

(右田)

問：農業振興について、真剣に取り組んで頂きたい。

農林水産振興課

問：防府青果市場は26年前に人口が増えることを予想して、華城の現在地点に移転した。

時代が変わって取引方法も変わり取扱高が減少してきている。農地バンクをもっと活用したらよいが、機械が傷んだら辞める人が多い。もっと担い手を支援すべきである。防府市においてもふるさと納税を活用し農業人口が増えるよう検討してほしい。観光客も増えてきているので、観光農園への観光客の誘導等も考えられるのではないか。

農林水産振興課

(大道)

問：市では、地方創生に力を入れているようだが、現実的に富海の壺祭りが今年で最後となる。非常に疑問をもっている。あれだけの人を集めているのに何故、市ではバックアップできないのか。

総合政策課

問：山口県は中小企業の後継者がいない。全国で2番目に悪い。非常に情けない状況である。このような対策はどうなっているのか。

商工振興課

問：大道遠ヶ崎地区の(繁枝第1踏切)JR山陽本線沿いで駅までの道の市道が整備されていない。線路横のフェンスから1mぐらいが、舗装されていないため草や花が生える。自治会で草取りをするが余りの多さに対応できない。この箇所は、短大生や高校生、小・中学生も通る道で、車も頻繁に通る。安全対策も含め、早急に整備していただきたい。

道路課

問：サンマート大道店から大道駅までの道を拡張する話が県からあった。大道駅までの道は県道で、大道駅から繁枝神社の方は市道と聞いた。駅から繁枝神社までの道が狭い。この道は、バスも乗用車も通り、交通量も多いが歩道もない状態である。市道についても県道と併せて拡張できないか。

道路課

問：下水道整備の事業計画が昨年告示され、個人負担で約50～60万円とかかる。しかし、住宅リフォーム助成事業の補助金でも防府市は利用可能と聞きました。この住宅リフォーム助成事業は、一か月もたたないうちに予算が無くなる。そこで、要望ですが下水道事業は環境改善でも必要な事業です。住宅リフォームと下水道整備の助成が一つの事業で行われているが、住宅の中に下水道を引き込む助成は別にすべきと思うがいかがか。

下水道整備課

問：農家の皆さんの問題も有るが、防府西高から大道駅までの街灯が少ない。

市民活動推進課

## 新庁舎建設についてのご意見・質問等

(富海)

問：現庁舎は安いですが、駅北エリアで建てる場合は高い。

駅北エリアに建てるメリットはあるか。

答：メリット・デメリットを示しながら市の委員会で検討され提言が出されています。駅北は民地の買収が必要なことから現地で建てる方が安いという資料が提示されていますが、総合的に今後議会で議論をして決めていくこととなります。

問：現庁舎であれば駐車場も広く取れてよいが、駅北エリアに庁舎を建てるとした場合には、跡地利用は決まっているのか。また、予算措置は決まっているのか。

答：まだ予算は決まっていません。補助金等が出ないので、市の単独予算でまかなっていくこととなります。跡地については、まだ決まってはいませんが、防災・まちづくりの観点から色々意見は出されております。

(松崎) <意見>

- ・駅北は土地がうなぎの寝床で、間には道がいっぱいある。区画整理事業か再開発事業をやってからでないと無理だと思う。市街地再開発事業、区画整理事業が終ってからではとても11年では間に合わない。トータルで大方20年かかる。
- ・県の総合庁舎もかなり空いているし、市庁舎を県と合築してもいい。駅に近いところに、他にまとまった土地はある。
- ・現在地で建替えるとなれば、交通アクセスを考えてほしい。駅から歩くのは高齢者には負担が大きく、コミュニティバスがほしい。
- ・防府に建築士会もあり、防府の業者をまとめて、設計施工ができないか。防府のお金を他所の技術屋さんには払っては防府の活性化にならない。

(新田)

意見：個人的には土地を購入することを考えると、現在の位置が良いと思うが、検討をお願いしたい。

答：新庁舎の位置については、今回はじめて公開させていただきました。市民の皆様に議論をしていただきたいと思います。庁舎基金を50億円くらいにして取り組んでいきたい。新田地区についてもいろんな意見をまとめていただきたいと思います。

(牟礼)

問：駅北エリアに建設する意味があるのか、現庁舎では何か不都合があるのか。今は、市役所の周りに警察などがある。駅前だと渋滞となり不都合を感じる。敢えて約30億円をかけてやるよりも、そのお金を子供たちのために使ったらどうか。

答：駅北エリアについては、まちづくりに活かしていこうという意見もあります。市の委員会で提言として駅北エリアという方向性が示されました。今後は、議会で議論がなされていくことになります。

（勝間）

問：庁舎建設について、例えば駅北公有地を選んだ場合、現庁舎敷地はどのようなになるのですか。

答：執行部としてはまだ考えていません、まず場所が決定したのち次の段階に進むと言っております。

問：庁舎建設の費用について多くの方が議会報告会で初めて見るものです。情報の開示が極めて遅い、不十分と思います。これだけ大きな予算の事業です。市民の多くは市広報を見ます。1月号にアンケート結果はあったが数字はまるでなかった。アンケート結果を見ると駐車場問題が一番重要です。基金はいくらあるか、起債はどうか、補助金等も示してほしい。

答：今はそれぞれの意見を出し合う段階です。アンケート結果では約9割の方が車で来庁されます。自転車、路線バス、徒歩は1割に満たない程度です。さらに来庁する理由は6割が証明書交付のためです。現庁舎敷地に建設する場合、現時点では補助金の制度はありません。基金は26年度末決算では約25億円ですが27年度ではさらに積み増しています。

（西浦）

意見：議会棟を利用して新庁舎の建設費を安くできるように考えるべきではないか。駅前の市所有の土地の売却案を合わせて示してほしい。指揮がきちんと出来る災害本部を作り込めるよう考えてほしい。

（中関）〈意見〉

- ・ 駅北の場合は、道路も狭いように感じる。周辺整備が必要になるのではないかと。高層ビル化せざるを得ないだろう。商工会議所等と連携もし、様々な機能を有していけばよいのではないかと。今後の人口構成からすると、新市庁舎は、組織機能をもう少し簡略化すべき。現在のままでは複雑すぎると思う。
- ・ 市庁舎の場所選定についてだが、これまでに市民への情報が殆ど示されていない。その中での選定は、問題があると思う。市広報に経過を載せるべきだったと思うし、市民不在で、市民への情報開示があまりにもなされていないのではないかと。思う。
- ・ 駅北に作る場合は、県内で、JRに一番近い庁舎となるだろう。街づくりの面ではメリットがあると思う。ただし、立体駐車場のデメリットもあると思う。
- ・ 市庁舎は、防災の面からいえば、敷地が広いところが良いのではないかと。駅北では、交通のアクセスの問題があるのではないかと。郊外でも良いと思う。

(小野)

問：市庁舎建設についてはどこに意見を言ったらよいのですか。

答：検討委員会、協議会、特別委員会で議論しています。地元や団体の意見を自治会や議員を通じて出してください。

問：庁舎建設の建設候補地の比較の表では、金額が安く年数も早い現庁舎になるのでは。金額が高く完成までの年数も長い駅北公有地エリアになるには、どのような理由があるのか。

答：新庁舎とまちづくりの比較の表のとおり、まちづくりに違いがあります。執行部としては、先入観のない比較検討をしてほしいとのことです。

問：新庁舎建設位置の活断層はどうなっているのか。

答：震度6～7に耐えられる建物を建設する予定です。活断層についての意見を持ち帰り検討させていただきます。

問：新庁舎の中身はどうなっているのですか。物産店や回遊の起点、交流の拠点となっているのかどうか。回遊ルートはどうなっているのか。

答：今のところ中身については検討中です。現在地での建て替えは、緑の空間、憩いの場所としたい、また駅北公有地エリアは防府駅やルルサス等があるので、交流拠点や回遊の核としたいとのことです。しかしまだ具体的には決まっておりません。

問：現庁舎敷地の跡地利用方法は。

答：それはまだ考えていないとのことです。庁舎建設の位置が決まった後に考えると執行部は言っております。

問：現庁舎跡地を売却し、そこにマンション等が建設されると、中心部に人口が集中し、小野、大道、富海が今以上に過疎化になる。マンション以外の利用方法を考えてほしい。行政機能を分散することも大事です。支所等に機能を移すことも考えられます。

答：意見として承っておきます。

(華浦)

問：高層棟で8階というのは、自衛隊機が飛ぶのに大丈夫なのでしょう。調査はされたのでしょうか。現在の場所で早く建ててもらいたいが、8階というのはどういう想定なのでしょう。

答：8階というのは庁舎の面積が18,000㎡必要ということで、想定したものです。

問：建設に関しPFI方式PPP方式等の話題は出ていますか。

答：議員からの投げかけはありますが、当面は庁舎の位置の選定を第一にするとい

うことで、今時点ではその議論はありません。

問：現庁舎建て替えの場合、仮庁舎はどこへ移設されるのですか、その際の家賃は計上されているのですか。

答：仮庁舎の場所については、2、3の案が議員から出ていますが、明確なものは示されていません。費用については、仮庁舎整備費として、含まれています。

問：駅北に庁舎を建設することになった場合現庁舎の跡地利用は決まっていますか。

答：今時点で、きちんとしたものは決まっていません。場所が決まってから議論することです。

（華城）

意見： 庁舎については現在議論されていますが、駅北公有地エリアについては、27億円の民間地買収費用がかかる。大変な無駄遣いであり27億円あるならばほかに使い道があるのではと、ほとんどの市民が考えています。ぜひ現庁舎跡地に建設できるよう働きかけて頂きたい。現庁舎には3万㎡という広大な敷地があり、市民も使い慣れています。

（佐波）

問：駅の高架事業は長い年月をかけて完成させた。再開発が進んだが、駅北に事業が入ると思っていたが未だ平成12年以降未施工のままである。

庁舎は、駅北に作ってほしい。平成25年から国土交通省がコンパクトシティや合築を進めている。宇部市では、市役所と税務署が合築する計画との発表があった。防府市も税務署や県総合庁舎も一体となった整備をしてほしい。

答：現在、市の庁舎建設基本構想・基本計画検討委員会では、駅北エリアを建て替え用地として提言しています。今後は、議会の方で市民の皆様の意見を聞きながら議論をしていくこととなります。

問：市役所が駅北に移転した場合は、跡地についてどのような計画があるのか。

答：跡地利用について、計画は今のところ定まっていません。現在、駅北エリアを想定して基本設計をしているところであり、跡地利用を含めて今後議会で議論をしていくこととなります。

（玉祖）

問：庁舎建設は市の中心部だけを考えているようですが、佐波川の北側には広大な土地があるが検討されているのか。

答：候補地選定の基準の一つとして「市有地を相当数有するところ」ということがあり、ご指摘の土地は該当しておりません。

問：新庁舎はたとえば桑山のような高いところがよいのではないか。

答：庁舎建設候補地の選定にあたっては「防災拠点として機能する」ことが基準の一つとなっており、その点はクリアしております。

問：新庁舎建設にあたっては①駐車場面積の十分な確保②タクシー乗り入れのための屋根つきの停車スペースの確保③バス停を市役所の敷地内に設置④フロアを円形にして、ワンフロアで大概の用事が済むように。

答：具体的な庁舎建設の基本構想の検討に入る時に、いただいた御意見が反映されるように努めていきます。「ワンストップサービス」や、わかりやすい庁舎が時代の流れなので、そのようなものになるよう努めていきたいと思えます。

（野島）

問：新市庁舎に総合庁舎も議会棟も一緒に建てることは出来ないのか。

答：今から話し合いを進めて行く中で、一つのご意見として参考にさせていただきます。

（大道）

問：庁舎の建築について活断層の調査はどうなっているのか。佐波川も活断層があると思うが、インターネットで防府市を見てもわからない。調査はしているのか。

防府市も防災に力を入れているのであれば、そのような資料も示していただきたい。

答：現在、調査しているところです。庁舎建設の協議の中でも議員からも問題提起しています。

問：市庁舎建て替えの件で、防府の天満宮は駐車場が上にあるため商店街も含め、人が通らない。今後、庁舎を建て替えられるときは、人が集まるようなところに建てていただきたいという要望をさせていただきます。

答：庁舎の候補地は、街づくりの観点からも協議されています。私有地の問題や人の流れの問題も含めて論議されています。只今の御意見は参考にさせていただきます。

## 防災についてのご意見・質問等

(富海)

問：富海で総合防災訓練が行われるか。小野のほうではやられているが、アドバイスがほしい。また、その後、訓練の計画はされているか。

答：過去に佐波川土石流の訓練を2回やりました。小野小学校を指定避難所として小野防災士4名が中心となってやっております。小野での会議では、今年度は地震で行こうと決めました。資料は提供できます。

(松崎)

要望：防府の平成21年7月21日の災害は、人災だと思っている。その時に起きたことに対して、未だに市長の謝罪が無い。電話をしたが、市長がどこに行っているのかわからない状況だった。今後、被災の経験に基づいてきちんと防災の組織を作ってほしい。

(新田)

問：津波に対応するために、小学校校舎屋上に上がられる非常階段の設置を求めたい。桑山や井上山を避難場所として整備すべきだ。避難場所として企業の建物を対象にするよう市が仲介してはどうか。防災グッズの援助を要望したい。

答：委員会で取り上げるか要望書で提出するか、検討したいです。

(牟礼)

問：要支援者リストを作成しているようだがどのような状況か。

答：地区ごとに進めているのでまだできておりません。

問：平成17年度に自主防災の組織図を作った。防災士と自治会長では指揮権はどちらにあるのか。

答：小野地区では、防災士が計画を作成し実行委員としてやっておられます。自主防災組織を作るときに、命令系統をどういう風にしてつくるかで決まります。防災士は、基本的にはアドバイザーやコーディネータ役になると思われれます。

(西浦)

問：海拔表示の活字の大きさについて。市民が気付く大きさにしてほしい。

答：新年度の海拔表示予算(600万円)で、市内各所に表示を増やす予定です。活字の大きさについては調査しておきます。

問：過去2度の高潮については、堤防が決壊したおかげで水の引きが早かった。強固になった堤防では予測がつかない。

答：津波になれば予測のつかない波の高さになるようなのでしっかりと家庭で話し合い対応を十分にしておくことが大切です。

意見：小茅の樋門の管理については、閉めれば海拔5mになる。役目はきちんと守ります。地震が少ないとの予測があるが、安心しないほうが良いと思う。

（中関）

要望：県の発行している災害事例集を自治会に1冊ずつでも配布して欲しい。

対応：市へ要望済みです。

要望：最近、地域の停電があった。非常灯設置の補助金制度を設けて欲しい。

要望：避難場所についてだが、多くの人々が避難する場所が中関には無い。どこに避難したらよいか、もう少し明確にしてほしい。津波の際に避難する高いところが無いのが心配。

要望：避難訓練についてだが、まだまだ地域においては、関心が少ないのが気になっている。自治会の音頭が必要だろうと思うが。

要望：防災ラジオは大変有効なもの。もっと周知を図り、積極的に設置していくことが重要だと思う。市の無償提供の制度もあるので周知して活用すべき。

（小野）

問：消防団は火災への出動より、地域防災に力を入れている。予防や啓蒙活動が大事である。また女性の活用が大切である。

答：女性の視点でどんな活動ができるか、検討していく防災意識が大事です。

問：真尾には一時緊急避難場所が8か所ある。一時緊急避難場所を防災マップに追加して欲しい。高齢者等の災害弱者を自治会に公表して欲しい。

答：執行部に伝えておきます。

問：単位自治会館は一時避難場所に指定されているところが多い。しかし、その会館の耐震性はどうなっているのか。

答：今後調査をし、検討していきます。

（華城）

問：緊急メール、防災ラジオについて今回の熊本震災において何度もなったが音量はどうにかならないか。お年寄りがびっくりし、体に悪いのではないか。

（玉祖）

問：江良地区の緊急避難場所に多々良幼稚園が指定されているが、地元は全くあずかり知らない。指定に当たっては住民の意見を聞くべきではないのか。

答：住民の側から積極的なご提案があれば出していただくことも大事です。よく伝えておきたいと思います。

問：現在日の本の自治会館を建て替え予定だが、資金不足で倉庫が建設できない。防災資機材・防災倉庫への支援がうたってあるが、自治会館の倉庫に防災の資機材を入れれば補助が受けられるようにしてほしい。

答：防災倉庫への補助金の予算は、あまり期待できないと思います。今後ご期待にそえるような予算規模になるよう執行部に伝えたい。

問：防災ラジオの緊急放送は音量があまりに大きいので寝たきり老人などはびっくりする。音量固定でなく、調節できるようにならないか。防災行政無線の設置と防災ラジオとの兼ね合いも検討できないか。

答：執行部に伝え検討していきます。

問：小島地区は高台がなく逃げ場がない。どうすればよいか。

答：避難用の人口構築物をつくるべきという議会での一般質問もありました。

問：佐波川の新橋の下流は右岸が2か所数10メートルにわたって切れている。想定外の大雨が降れば、鬼怒川災害のように地域は水没するが、緊急一時避難場所の多々良幼稚園、玉祖福祉センターには倉庫がなく「共助」しようにも防災資機材が何もない。せめて防災倉庫を建ててほしい。自由が丘は土石流の危険地域になっているが、自治会には防災資機材を収納する倉庫もない。

答：大型の備蓄倉庫を設置すべきだという意見が出ており、検討していきます。

問：二六台のグラウンドは市の所有で地区が管理することになっているが、水道がなく、災害時のいざという時の飲み水にも不自由する。

答：水道設置の予算については要望していきます。

（野島）

要望：機器資材を収納する場所がないため、防災倉庫を作って欲しい。島内のスピーカーを島全体で聞き取れるようにしてほしい。

問：災害の際に、島内全体の電話に同時に知らせてくれる仕組みは出来ないか。

答：災害の時にかなり大きな音が出る防災ラジオの支給事業があります。75歳以上の方は、無償で設置できますので、公民館に申し出てください。

（大道）

問：小俣地区は、大道中学校をかかえています。大道中学校は災害危険地域に指定されているために緊急避難所から外れています。大道地区で防災訓練がありましたが、その時は小俣から大道小学校へ行きました。大規模災害の場合は、

雨露をしのぐことのできる中学校の体育館を使わせていただきたい。市役所にも行った（危機管理課や生活安全課、県土木等、たらいまわしにさせられた）

答：行政としても市民の安全が確保できないという場所での利用をなかなか許可できないのが現状です。また、自分の地区の自治会会館ではありませんので、自治会、行政と相談していただければと思います。現在、公共施設再編計画もされているところですので、議会からも御要望として伝えてさせていただきます。

問：防災士を防府市では300人ぐらい作りたいとの話も以前あったが、大道では防災士が集まって協議もしているが、防府市としての今後の増員計画どうなっているのか。

答：防災士の資格を取っていただいた方が多ければ、それは、地域の安心・安全にも繋がります。今回の予算でも防災士の増員に向けた予算の拡充もしていますので、貴重な御意見として報告させていただきます。

※この概要につきましては、議会報告会での皆様の御意見、質疑等を掲載しておりますが、簡略なものにつきましては、載せておりません。あしからず御了承ください。

今後、議会活動に際しましては、市民の皆様の御意見を反映してまいります。

## 議会報告会開催日程

地 区	開催日	開始時間	会 場	担当班
富海	5月16日(月)	19:00	富海公民館	4班
松崎	5月16日(月)	19:00	松崎公民館	3班
新田	5月16日(月)	19:00	新田公民館	2班
向島	5月16日(月)	19:00	向島公民館	1班
牟礼	5月17日(火)	19:00	牟礼公民館	4班
勝間	5月17日(火)	19:00	勝間公民館	1班
西浦	5月17日(火)	19:00	西浦公民館	2班
中関	5月18日(水)	19:00	中関公民館	3班
小野	5月18日(水)	19:00	小野公民館	1班
華浦	5月19日(木)	19:00	華浦公民館	3班
華城	5月19日(木)	19:00	華城公民館	2班
右田	5月19日(木)	19:00	右田公民館	4班
佐波	5月20日(金)	19:00	佐波公民館	4班
玉祖	5月20日(金)	19:00	玉祖福祉センター	2班
野島	5月21日(土)	13:30	漁村センター	3班
大道	5月23日(月)	19:00	大道公民館	1班

### 班別名簿 (◎は各班の班長)

1班	◎安藤二郎	上田和夫	平田豊民	藤村こずえ	山田耕治	山根祐二	和田敏明
2班	◎松村 学	木村一彦	中林堅造	橋本龍太郎	山下和明		
3班	◎高砂朋子	久保潤爾	田中健次	田中敏靖	三原昭治	安村政治	
4班	◎吉村弘之	今津誠一	河杉憲二	清水浩司	山本久江	行重延昭	